

# 1000万円のゆくえ

## 一般会計

ことしのおもな予算をお知らせします。予算は、市民のみなさんからの税金、国や府からのお金でまかなわれ、みなさんのためになるいろいろな仕事に使われています。もっとも、最近のきつひとつ確実な実現していくには、市民のみなさんのご理解がなくては達成できません。



### 福祉と健康を守る

経済不況による生活不安の中にあっても、現行の福祉水準を確保し、さらに大きく前進させるとともに、市民の健康管理に努める。

- ▷老人福祉センターの運営管理 3,570万円
- ▷わたさき独居老人に家庭奉仕員を派遣 486万円
- ▷70歳以上のお年寄りに敬老記念品 171万円
- ▷独居老人に福祉電話をつけ、電話料の扶助 109万円



- ▷お年寄りに福祉年金 360万円
- ▷老人クラブ等に補助 145万円
- ▷老人医療費扶助 9,604万円
- ▷児童福祉手当(市独自制度) 492万円
- ▷児童手当(国制度) 4,680万円

- ▷身体障害者にホームヘルパーを派遣 178万円
- ▷身体障害者手当(市独自制度) 172万円
- ▷身体障害者福祉手当(国制度) 351万円
- ▷勤労者に住宅資金を融資 3,635万円



- ▷保育所管理費 4億8,198万円
- ▷昼間里親制度に補助 357万円
- ▷無認可保育所および入所者に対する補助 546万円
- ▷組合立立本一の学校負担金 1,000万円
- ▷民間保育所への委託児童措置費 2,594万円

- ▷予防接種の無料化と検診の充実 1,369万円
- ▷成人病対策としてガン(胃・子宮)検診など 406万円
- ▷保健センター・公営検査室の整備改修 100万円
- ▷母子の健康増進 335万円
- ▷献血思想の普及 99万円



歳出予算、これは一年間の収入を見込んで、何のためにお金をどう使っていくかをきめたものです。ここで、一般会計予算の構成比をみてみましょう。

民生費十億七千四百四十四万円で、全体の二五%、総務費六億九千三百六十六万円で一六%、教育費六億六千七百七十七万円で一五・五%、衛生費五億九千九百五十万円で二二・一%、土木費四億三千四百七十万円で一〇・二%、公債費四億三千二百三十三万円で一〇・一%、消防費二億千八百六十四万円で二・一%……

またおもな新規事業としては、▽市民の福祉と健康を守り高める 老人福祉センターの開設・運営管理

### 歳出予算は

保護世帯に付添い看護料の差額補助 第2保育所の増築、歯の健康教室の開設、

▽市民のくらしの周辺の整備 駅前整備および商業環境など新しいまちづくりに対応する調査、新田上手踏切の改善、阪急東向日駅西北に自転車置場を設置、都市公園の整備 防火貯水槽の改良・有蓋化、市民憲章・市民の花・木の推進、弁護士による無料法律相談、市史編纂の準備調査、

▽教育と文化の充実 市民体育館建設設計委託、私立幼稚園四歳児に対する教材費補助、第6小学校用地買収のための事務費(不動産鑑定料等)

これらの事業をまかなう市の財源(歳入)についてみてみましょう。

歳入のおもなものは、市税、国・府支出金および市債です。

市税は二十四億二千八百七十七万円で全体の五六・七%、地方交付税七億二千九百一十六万八千八百円で一六・八%、国庫支出金四億三千三百二十九万九千九百一十円で一〇・一%、府支出金一億七千二百二十三万円で四・〇%、市債一億四千五百九十万円で三・四%。

市税では、前年度当初予算と比べ三億八千六百三十三万八千九百九十九円増えています。これは市民税の自然増および景気の回復を見込んだ伸び率となつています。

地方交付税は、国の交付税総額にお

### 歳入予算は

いては二三・四%の増となつていますが、税収入中に占める法人関係税の比重が低い地方公共団体には伸び率が相対的に低いことから、前年度より八千万円、一二・五%増の予算を組みました。

また市債(事業を行うときの借金)については、立替施行の校舎買取り事業、老人福祉センター事業の完了、公共下水道事業を特別会計にしたことから、前年度に比べ二億三千五百二十万八千九百九十九円減っています。

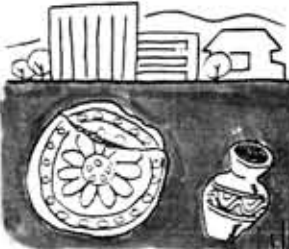
このように、市の合所は可能な限りの財源を確保して予算化しており、こ

### 文化の充実

めざし、教育環境の整備、文化活動の場としてのスポーツ施設を充実させる。



- ▷埋蔵文化財の発掘調査 1,280万円
- ▷各種スポーツ教室の実施および充実 650万円
- ▷市民会館自主事業(コンサート映画会など) 167万円
- ▷留守家庭児童会の育成 3,080万円



- ▷各種公民館講座の充実 345万円
- ▷中央・物集女公民館の図書室の充実 237万円
- ▷小学校々庭・体育館の一般市民への開放 80万円
- ▷市民体育館建設の基本設計 1,490万円

### 市民1人あたり

( )内は1世帯あたり



人口 49,338人 世帯数 14,763 (S.53.4.1.現在)



たばこ消費税 2,694円 (9,005円)



軽自動車税 202円 (675円)



固定資産税 14,093円 (47,099円)



市民税 27,591円 (82,208円)



都市計画法 2,556円 (8,541円)



特別土地保有税 450円 (1,503円)



ガス税 81円 (271円)



電気税 1,581円 (5,216円)